

ワークシート

意見交換「みんなで防ごう特殊詐欺」

ファシリテーター 白石 陽子氏(日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事)

当日は以下の下記テーマについて意見交換を予定しております。

当日、ご発言をお願いする場合がございますので、記入のうえご持参ください。

なお、スマートフォンで左の QR コードを読み取っていただければ、オンラインでの回答も可能です。(※オンラインで回答していただいた場合、会議当日は事務局で回答を印刷し席にご用意いたします。)



オンラインで回答する場合

■急増している様々な特殊詐欺による被害の拡大を防ぐため、ご自身やご所属の団体で何ができると思いますか。(※特殊詐欺被害については裏面をご参照ください。)

例) チラシを配る、出前講座を受けるなど(既に行っていることや質問でも可)

※当日議決するようなものではありません。アイデアレベルで結構です。

所 属	
氏 名	

◆ 白石 陽子 氏のプロフィール

- 博士(政策科学)
- 一般社団法人日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事
- アジア地域セーフコミュニティ支援センター連合 事務局長
- セーフコミュニティ公認認証審査員
- 立命館大学衣笠総合研究機構 研究員
- 韓国亜州(アジョー)大学 医学部 客員教授
- 韓国仁済大学(インジェ)大学 顧問教授



立命館大学大学院政策科学研究科博士課程在学中に「セーフコミュニティ(SC)」に出会ったことをきっかけに、セーフコミュニティの発祥地であるスウェーデンのカロリンスカ研究所(医科大学)でセーフコミュニティを学ぶ。2008年にセーフコミュニティに関する研究により博士号(政策科学)を授与され、立命館大学の研究員としてセーフコミュニティの研究を進めた後、京都大学大学院医学研究科においてセーフコミュニティの研究を進める。2011年にセーフコミュニティ支援センターとして認証され、現在はセーフコミュニティ推進機構代表理事としてセーフコミュニティ活動の支援と研究に専念している。また、同年12月には、「インターナショナルセーフスクール」の認証センターとしても認証された。これまで、国内17自治体のSC活動と30の保育所・小学校・中学校を支援するとともに、セーフコミュニティ、セーフスクールの研究を続けている。また、公認認証審査員として、アジアを中心にセーフコミュニティ及びセーフスクール活動の支援及び認証審査を行っている。



特殊詐欺の被害が急増

1 月以降、SNS 上で投資話を装い、お金をだまし取られる詐欺が急増しています。

最近増えている手口

■SNS 型投資・ロマンス詐欺

「簡単高収入」などの言葉で、あなたを詐欺に加担させようとします。「必ず儲かる」「あなただけに教える」と言葉巧みに、お金をだまし取る手口です。

■サポート詐欺

インターネットを見ていると、突然「ウイルスに感染しました」というニセの警告画面が現れ、画面に表示されたサポートセンターに電話すると、ウイルスチェック等の名目で代金の支払いを求めてくる手口です。

■ニセ電話詐欺

被害額・件数が増加中

ニセ電話詐欺の被害額と認知件数の推移【久留米市】

	令和 4 年	令和 5 年
被害額	2,934 万円	4,882 万円
認知件数	15 件	24 件

令和6年1月～3月におけるニセ電話詐欺及び SNS 型投資・ロマンス詐欺の被害【福岡県】

	ニセ電話詐欺	SNS 型投資・ロマンス詐欺
被害額	約 2 億 3, 350 万円	約 15 億 5, 863 万円
認知件数	143 件	144 件

取り組んでいる対策

■ニセ電話詐欺対策機器普及促進事業（防犯協会連合会による事業）

防犯協会が、防犯機能のついた電話機の購入・取付を支援しています。

≫固定電話機の購入・取付 10,000 円値引き

≫後付け機器の購入・取付 5,000 円値引き

■出前講座「ニセ電話詐欺撃退法！」（久留米市協働推進部安全安心推進課）

久留米市では、出前講座「ニセ電話詐欺撃退法！」を開講しています。

ニセ電話詐欺の「手口」と「対策」を実例をもとに説明します。